



国民春闘共闘

2025年度 第13号
2025年4月15日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

25 国民春闘共闘 第4回賃上げ集計

単純平均 8,504円・3.15% 加重 7,589円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は4月10日、第4回目の25春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2025年	2024年同期
回答引き出し組合	776	794
うち 有額回答	497(64.0%)	473(59.6%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	279(36.0%)	321(40.4%)
うち 2次回答以上の回答	95(12.2%)	88(11.1%)
うち 妥結組合	237(30.5%)	191(24.1%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		25年要求	25年回答	24年同期	同期比	24年最終
単純平均	額(円)	34,354	8,504	7,853	+651	8,503
	率(%)	10.76	3.15	2.92	+0.23	3.23
加重平均	額(円)		7,589	7,312	+277	10,163
	率(%)		2.67	2.40	+0.27	3.49
	組合員数		56,674	50,486		77,417

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	25年回答	24年実績	実績比
単純平均	額(円)	409	258(63.1%)	220(53.8%)	8,634	8,484	+150
	率(%)	268	153(57.1%)	145(54.1%)	3.28	3.10	+0.18

<非正規の仲間の回答状況>

	25年回答		24年同期		同期比		24年最終	
	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均								
時給制	43.1	4.13	43.0	4.21	+0.1	-0.08	46.0	5.70
月給制	5,373	2.62	4,982	3.39	+391	-0.77	5,162	3.00
再雇用・時給	44.9	4.21	40.2	4.17	+4.7	+0.04	41.8	4.94
再雇用・月給	8,035	4.84	5,923	3.26	+2,112	+1.58	6,298	3.47

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

4月10日に実施の第4回賃上げ集計には、23単産・部会から報告が寄せられています（前年同期2024年4月4日：21単産・部会）。回答引出し組合は、前回調査（3月27日時点：660組合）から116組合増え、776組合となりました。前年同期の794組合から18組合少なくなっています。

回答引出し組合のうち、金額もしくは率が明らかとなっている有額回答を得たのは497組合（64.0%）で、前年同期の473組合（59.6%）を24組合・4.4%上回っています。

妥結・収拾方向となっているのは回答引出し組合の30.5%にあたる237組合となり、前年同期の191組合（24.1%）を46組合・6.4%上回りました。

回答内容

有額回答を得た組合での単純平均（一組合あたりの平均）は8,504円・3.15%となりました。第1回集計（3月13日：7,499円・2.79%）、第2回集計（3月21日：7,787円・2.94%）、第3回集計（3月27日：8,337円・3.10%）と推移しており、第1回集計から1,005円・0.36%増加しています。前年同期（2024年4月4日現在：7,853円・2.92%）を651円・0.23%上回っており、金額では前年最終集計と同水準となっています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は7,589円・2.67%となっています。第1回集計（7,028円・2.70%）、第2回集計（7,148円・2.64%）、第3回集計（7,356円・2.60%）と、金額では集計を重ねるごとに上昇していますが、引上げ率では2.6%から2.7%の間で推移しています。

前年実績と金額で比較可能な409組合での単純平均額を見ると、今期は8,634円で前年実績8,484円を150円上回っています。引上げ率では268組合の単純平均で3.28%と前年実績比0.18%増となっています。

前年実績を超える回答を引き出した組合は、金額で220組合（53.8%）、引上げ率では145組合（54.1%）となりました。前回調査時点（金額：177組合・50.3%、引上げ率：129組合・53.4%）から金額で43組合・3.5%、引上げ率では16組合・0.7%増加しています。

2万円以上の回答引出しは、前回調査から4組合増えて13組合となりました（JMITU、福祉保育労：各3組合、全倉運：2組合、化学一般労連、建交労・鉄道、民放労連、出版労連、建交労・社会福祉：各1組合）。これらを合わせて178組合が1万円以上の5桁回答となっています。前回調査（149組合）から29組合増え、前年同期（126組合）を52組合上回りました。

JMITUの組合で初回回答から7,153円の上積みで17,284円、化学一般労連の組合で4,200円の上積みで10,000円など、回答引出し組合の12.2%となる95組合が初回回答からの上積みを獲得しています。前回調査（55組合・8.3%）から40組合・3.9%増え、前年同期（88組合・11.1%）を7組合・1.1%上回っています。

春闘後半戦にヤマ場を迎える産業でも回答が出始めています。4月上旬の回答促進強化旬間や4月9日の「賃金上げろ！最賃ビッグアクションデー（第2波全国統一行動）」も起点にした交渉が進められました。製造や運輸・通信、マスコミ関係では妥結・収拾方向が増えていますが、回答状況の厳しい医療関係では引き続き粘り強い交渉が続いていることが伺えます。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の 13 単産 162 組合から 368 件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者では 225 件の獲得報告が寄せられ、引上げ額が判明している 187 件の平均額は 43.1 円となりました。前回調査（3 月 27 日：45.8 円）から 2.7 円減となり、前年同期（2024 年 4 月 4 日：43.0 円）と同水準となっています。引上げ率では 42 件平均 4.13% となっています。前年実績比較可能な組合で見ると金額では 132 件平均で今期は 46.1 円と前年実績比+7.3 円、引上げ率では 24 件平均 4.29% で前年実績比+0.29 ㊦となっています。

月給制労働者では 66 件の獲得となっており、引上げ額は 61 件平均 5,373 円で、前回調査（53 件平均 5,402 円）から 29 円減となりましたが、前年同期（56 件平均 4,982 円）、前年最終集計（88 件平均 5,162 円）を上回っています。引上げ率では 18 件平均で 2.62% となっています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況は、時給制は 29 件、月給制で 44 件の獲得報告となっています。時給制では 44.9 円（29 件平均）・4.21%（9 件平均）、月給制では 8,035 円（39 件平均）・4.84%（12 件平均）です。前年実績比較可能な組合で見ると、時給制では金額で 10.5 円増（23 件平均）、引上げ率で 0.62 ㊦増（7 件平均）、月給制では 1,581 円増（17 件平均）、0.33 ㊦増（4 件平均）となっています。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の改定状況は、別表の 7 単産 65 組合からの報告となっています。

時間額では 49 件の獲得で、新協定の単純平均額は 1,143 円（41 件平均）で、引上げ額は報告のあった 29 件平均で 50.9 円、引上げ率は 28 件平均で 4.94% となっています。

日額では 18 件の獲得となり、新協定、引上げ額・率は前回調査と変わらず 12 件平均 9,774 円、引上げ額・率：272 円・3.10%（5 件平均）です。

月額では 30 件の獲得で、新協定額は 21 件平均 186,955 円、引上げ額は 8,430 円（14 件平均）、引上げ率は 3.99%（11 件平均）となりました。

職種別では、前回調査から変更はありません。日本医労連から看護師、生協労連からヘルパーの獲得報告となっています。看護師では単純平均で時間額 1,551 円（4 件平均）、日額 12,232 円（4 件平均）、月額 228,880 円（5 件平均）で、ヘルパーでは時間額 1,106 円（2 件平均）です。

進ちよく状況調査

第 4 回賃上げ集計に合わせて、要求提出状況、ストライキ権の確立・実施状況などについて調査する第 2 回進ちよく状況調査を実施しました。4 月 10 日現在、別表の 16 単産から報告が寄せられています。

調査組合（交渉単位）2411 組合のうち、要求提出が確認できているのは 50.8% となる 1225 組合です。前年同期（2024 年 4 月 4 日：1340 組合・51.8%）を 1 ㊦下回っています。このうち 807 組合・65.9% が回答を引き出し、236 組合・19.3% が妥結・収拾方向となっています。前年同期（回答引出し：772 組合・57.6%、妥結：176 組合・13.9%）と比べ回答引出し、妥結ともに増えています。

ストライキ権は 1096 組合での確立が確認できており、調査中の建設関連労連、自交総連を除く 2202 組合に対して 49.8%となっています。

これまでに 149 組合がのべ 178 回のストライキを実施しています。集中回答日翌日の 3 月 13 日の全国統一行動日、4 月 9 日の第二次全国統一行動日などを中心に全国各地でストライキに立ち上がりました。

JMITU では 5 回のストライキで上積みを図っている組合もあります。日本医労連では、全医労など統一交渉を行っている全国組合などの各支部を 1 組合とカウントする行動単位換算で 247 組合がのべ 366 回のストライキ決起となっています。